

会 議 録

会議の名称	第5次三田市農業基本計画策定 第1回懇話会
開催の日時	令和3年8月30日(月) 19時~20時
開催の場所	三田市役所本庁舎3階302会議室A・B(オンライン併用)
出席した委員の氏名	藤原座長、清水副座長、中塚委員、中上委員、中西委員、藤本委員、竹谷委員、嵐委員、岡本(光史)委員、徳毛委員、乾委員、小林委員、東良委員、見野委員、福西委員、岡本(征)委員、岡本(彩子)委員、荻野委員、菅村委員、瀧田委員
欠席した委員の氏名	東和田委員
出席した庶務職員の職及び氏名	森市長、入江アドバイザー、甲斐地域創生部長、井上産業戦略室長、大井農業創造課長、堀農村再生課長、番匠農業委員会事務局課長、徳岡農業創造課副課長、池田農業創造課係長、藤田農業創造課係長、嘉指農業創造課事務職員、西村農業創造課事務職員
その他出席者	なし
傍聴者の人数	7名
議 題	1 座長・副座長の選任について 2 議題 (1) 会議録の取り扱いについて (2) 第5次三田市農業基本計画策定懇話会の役割とスケジュールなどについて (3) 三田市の農業・農産物に関するアンケート調査の実施について (4) 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて
会議の概要(結論)	・座長・副座長を選任した。 ・会議録の取り扱いについて確認した。 ・懇話会の役割とスケジュール、アンケート調査、4次計画の取り組みなどについて事務局から説明し、意見交換を行った。
公開・非公開の区分	公開
使用した資料	次第 資料1 第5次三田市農業基本計画策定懇話会における会議録の取り扱いについて 資料2 第5次三田市農業基本計画策定懇話会の役割とスケジュールなどについて 資料3 第5次三田市農業基本計画策定懇話会設置要綱 資料4 三田市の農業・農産物のアンケート調査票 資料5 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて 資料6 第5次三田市農業基本計画策定懇話会委員名簿 【参考資料】 第4次三田市農業基本計画 本編及び概要版
連絡先	地域創生部 産業戦略室 農業創造課 電話(079)559-5089 内線(2481)

1 開会

【井上産業戦略室長の司会により開会した。】

2 市長あいさつ

本日はご多忙のなか、当懇話会のオンライン会議にご出席いただきお礼申しあげる。

本市の農業を取り巻く環境は、人口減少や高齢化を背景として様々な課題がある。

現行の第4次三田市農業基本計画では、様々な施策を進めてきた。まだまだ効果が表れていないものもあるが、今後、しっかりと取り組んで参りたいと考えている。また、10年後、農業者・農村にとって希望が持てるような計画を、委員の皆さんと一緒に描いていきたいと考えている。そのためには、様々な課題とそれを乗り越えるための方策を提案していきたい。

本市では、現在、総合計画の策定を進めており、それと連動しながら、農業振興をしっかりと進めていきたいと考えている。

3 委員紹介

【事務局から委員を紹介し、会議の成立を確認した。】

4 座長・副座長の選任

【以下のとおり座長・副座長を選任した。】

座長 藤原 伸介 委員、副座長 清水 夏樹 委員

座長： 座長に選任いただき、お礼申しあげる。ご承知のとおり、三田市は都市部へのアクセスがよく、インフラも整っており、非常に魅力的なまちである。新鮮な農産物を安価に手に入れることができ、暮らしやすいまちであるが、一方で、そのことを知る関西圏の人は少ないと感じている。

また、農業分野では様々な課題があり、担い手の確保をはじめ、これからは、国連の掲げるSDGs（※ Sustainable Development Goals 持続可能な開発目標）に則った循環型農業の実現といったことが求められると考えている。

これらの課題に対する指針の提案が、この懇話会の役割と考えているので、委員の方々の斬新な意見をいただき、第5次三田市農業基本計画を取りまとめていくため、協力をお願いしたい。

5 協議・報告事項

(1) 会議録の取り扱いについて

【資料1に基づき、事務局から説明した。】

会議録における発言者は、「座長」「副座長」「委員」と記載することとした。

(2) 第5次三田市農業基本計画策定懇話会の役割とスケジュールなどについて

(3) 三田市の農業・農産物に関するアンケート調査の実施について

(4) 第4次三田市農業基本計画の取り組みについて

【資料2～6に基づき、事務局から一括して説明した。】

委員：私をこの分科会に割り振った意図を教えてください。

事務局：分科会のテーマについて、委員のご専門や、これまでの様々な取組みやご経験をもとに斬新な意見をいただきたいと考えて、分科会の割り振りを決めさせていただいている。

6 閉会

- ・次回は、9月中旬頃を目途に分科会（A、B、C）に分かれて開催する。
- ・各分科会の日程は、後日調整を行う。
- ・新型コロナウイルス感染症により、本日と同様にオンライン会議とする場合もあるが、その際は、改めて通知する。

（以上）